

マーケットの動き（2025年11月17日～11月21日）

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。週前半は米大手半導体企業の決算発表を控え、ハイテク株を中心に持ち高調整の売りが出ました。決算結果は市場予想を上回りましたが、AI（人工知能）投資の採算性への懸念などから、相場全体に売りが広がりました。21日には、FRB（米連邦準備制度理事会）高官の発言を受け利下げ期待が高まり株式は買われ、下落幅を縮めて週を終えました。欧州株式市場は、前週末比で下落しました。

投資環境見通し（2025年11月）

外国株式相場は、米国、欧州とともにレンジ内での動き

企業業績については、米国関税政策の影響は限定的で、底堅く推移するとみられます。米国株式相場はこれまでの上昇から過熱感が意識され、上値が重くなるとみられますが、一方でFRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ観測は後退しつつも依然として残ることから、レンジ内での動きになるとみています。欧州株式相場は、米国関税政策の輸出に対する影響が懸念されますが、域内各国の財政政策は支援材料とみられ、米国株式相場と同様にレンジ内で推移するとみています。

	11月21日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	6,602.99	▲1.95%	▲1.97%	12.98%	11.00%
NYダウ	46,245.41	▲1.91%	▲1.45%	10.48%	5.41%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202511_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それに関する著作権等の一切の権利は、それを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

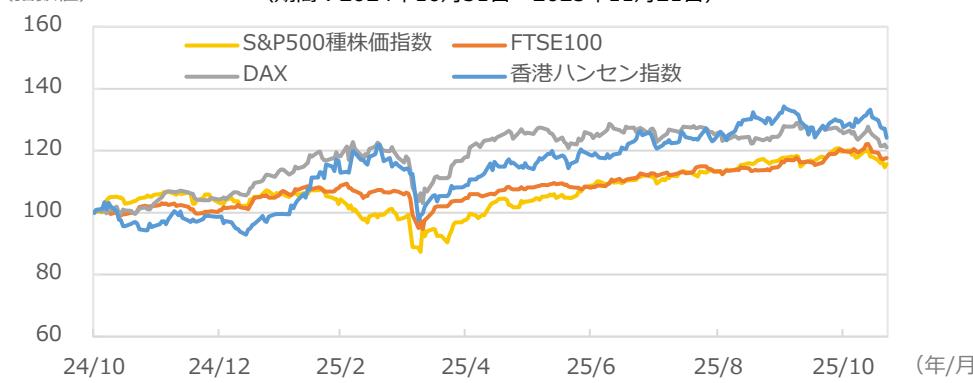
米国株価指数の推移

（期間：2024年10月31日～2025年11月21日）



主要国株価指数の推移

（期間：2024年10月31日～2025年11月21日）



※2024年10月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成